

施工事例

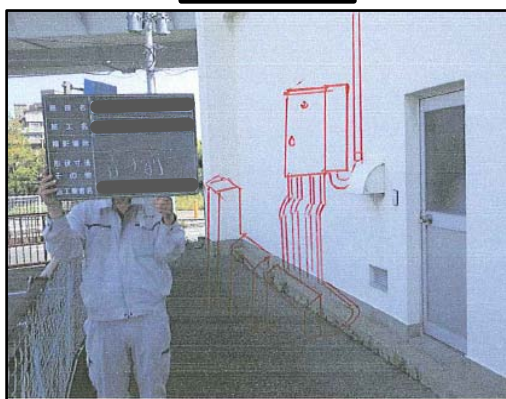
設備

No.11

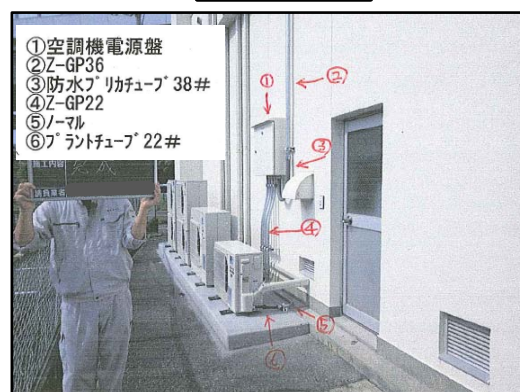
件名 空調工事に伴う電気配線の修繕

内容 空調機4台の新設に伴う電気配線工事を行った。この際、施設の契約電力が大き
いことが判明したため、契約電力の変更減も行った。

施工前



施工後



■ 工夫のポイント

- 1 新設する空調機に電気を供給するため、施設の電気容量等について調査したところ、動力盤に遮断器は設置されているが、すでに撤去された設備（旧エアコン、冷温水循環ポンプ、ホイスト・クレーン、揚水ポンプ、井戸ポンプ）があり、その電気容量は合計9kWであることが判った。
- 2 九州電力への工事申請に際し、契約電力の変更を行った。契約電力は変更前の23kWから変更後は14kWとなり9kWの減となった。
- 3 契約電力の変更により基本料金が年間99,360円（税抜き）節減できた。

（計算の内訳）

- ・ 契約電力1kW当りの基本料金 920円（税抜き）
- ・ 計算内訳（23kW-14kW）×920円×12月=99,360円/年

★ ちょっと一言

電気料金の計算方法は…

月々の電気料金は、契約の大きさによって決められる「基本料金」と、使用電力量によって計算される「電力量料金」の合計に、再生可能エネルギー発電促進賦課金を加えたものです。なお、電力量料金は燃料価格の変動に応じて、「燃料費調整額」を加算あるいは差し引きして計算します。